

工事番号																			
課長		係長		係員											設計者				
市民病院 ボイラー室等改修工事														実施設計書					
東御市民病院																			
設 計 概 要										施 工 方 法					請 負				
ボイラー室：ボイラー機器及び配管改修 一式 空調機械室：床暖系統機器の更新 一式										施 工 期 間					日 間				
										起工予定年月日					令和 年 月 日				
										竣工予定年月日					令和 7 年 1 月 31 日				
										契約保証方法					補正なし				
<small>・別途指定する建設機械については排出ガス対策型の使用を原則とする。          ・この設計書で施工機械・仮設材の規格、調査条件等の記載及び「人、h、%、日、時、工数、空m<sup>3</sup>、掛m<sup>2</sup>、日・回、日回、供用日、月」の単位により見積りのための参考数量を示したものは任意扱いです。したがって、内訳書の作成や契約を拘束するものではありません。ただし、指定した場合を除きます。</small>																			

		当 初	第 1 回 (変更増減)	第 2 回変更 (増減)	第 3 回変更 (増減)
積 算 段 階	積算工事価格				
	消費税等相当額				
	積 算 額				
契 約 段 階	工 事 価 格				
	消費税等相当額				
	契 約 額				
	増 減				
		$B = A \times 0.1$ $C = A + B$ $D = A$ に対する 応札額 $E = D \times 0.1$ $F = D + E$	$B1 = A1 \times 0.1$ $C1 = A1 + B1$ $D1 = A1 \times F / C$ $E1 = D1 \times 0.1$ $F1 = D1 + E1$ $G1 = F1 - F$	$B2 = A2 \times 0.1$ $C2 = A2 + B2$ $D2 = A2 \times F1 / C1$ $E2 = D2 \times 0.1$ $F2 = D2 + E2$ $G2 = F2 - F1$	$B3 = A3 \times 0.1$ $C3 = A3 + B3$ $D3 = A3 \times F2 / C2$ $E3 = D3 \times 0.1$ $F3 = D3 + E3$ $G3 = F3 - F2$
注) 積算工事価格：落札率を乗じず、消費税等相当額を含まない額。 積算額：積算工事価格に消費税等相当額を加算した額。 工事価格：応札額、または積算工事価格に落札率を乗じた額で、消費税等相当額を含まない。 契約額：工事価格に消費税等相当額を加算した額。		D1 算 出	D2 算 出	D3 算 出	

# 内 訳 書

	名 称	規 格 ・ 摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	市民病院ボイラー室等改修工事						
1	共通仮設費		1.0	式			
2	直接工事費		1.0	式			
3	現場管理費		1.0	式			
4	一般管理費		1.0	式			
5	工事価格		1.0	式			
6	消費税						
	計						

	名 称	規 格 ・ 摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	直接工事費						
1	機器設備工事		1.0	式			
2	配管設備工事		1.0	式			
3	自動制御設備工事		1.0	式			
4	電気設備工事		1.0	式			
5	撤去工事		1.0	式			
6	ダクト設備工事		1.0	式			
7	基礎撤去・新設工事		1.0	式			
	計						

	名 称	規 格 ・ 摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	機器設備工事		1.0	式			
	計						
2-1	配管設備工事	給水配管設備	1.0	式			
2-2		排水配管設備	1.0	式			
2-3		給湯配管設備	1.0	式			
2-4		油配管設備	1.0	式			
2-5		温水配管設備	1.0	式			
	計						
3	自動制御設備工事		1.0	式			
	計						
4	電気設備工事		1.0	式			
	計						
5	撤去工事		1.0	式			
	計						
6	ダクト設備工事		1.0	式			
	計						

	名 称	規 格・摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	機器設備工事						
	B-4 真空式温水発生器	油焚き 2回路 缶体出力 291kW 燃料消費量 31.3L/h(A重油)	2.0	台			
	ST-1 貯湯槽	立体貯湯槽 縦型 SUS製 貯湯容量 3,103L	1.0	基			
	TEX-1 膨張タンク	密閉式膨張タンク SUSダイヤフラム式 タンク容量 500L 有効容量 200L	1.0	基			
	PP-1 給湯循環ポンプ	SUS製 ラインポンプ 32φ×100L/min×10m	2.0	台			
	PP-2 給湯循環ポンプ	SUS製 ラインポンプ 32φ×30L/min×15m	1.0	基			
	TEX-2 膨張タンク	密閉式膨張タンク SUSダイヤフラム式 タンク容量 60L 有効容量 30L	1.0	基			
	TEX-4 膨張タンク	密閉式膨張タンク SUSダイヤフラム式 タンク容量 60L 有効容量 30L	1.0	基			
	HEX-3 熱交換器	プレート式 (温水-温水) 交換熱量 40kW 温水1次側 70→60℃ 6.72m <sup>3</sup> /h 温水2次側 30→45℃ 6.72m <sup>3</sup> /h	1.0	台			
	PFH-1 床暖用循環ポンプ	SUS製 ラインポンプ 32φ×115L/min×15m	1.0	台			
	PM-1 床暖・融雪用循環ポンプ	SUS製 ラインポンプ 40φ×180L/min×36m	2.0	台			
	OST-1 オイルサービスタンク	鋼板製 有効容量 100L(特A重油)	1.0	基			
	PD-1 湧水ポンプ	汚水用水中ポンプ 50φ×100L/min×10m	1.0	組			
	GPO-1、2 オイルポンプ	自給式ポンプ 30φ	2.0	台			

	名 称	規 格・摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	FA-103 給気ファン	有圧扇 350φ 2,000m <sup>3</sup> /h×60Pa	1.0	台			
	FE-104 排気ファン	有圧扇 250φ 1,000m <sup>3</sup> /h×40Pa	1.0	台			
	煙道新設費		1.0	式			
	搬入据付費		1.0	式			
	計						

	名 称	規 格 ・ 摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	配管設備工事						
2-1	給水配管設備						
	給水管 ステンレス鋼管	SUS 機械室・便所 50A	8.0	m			
	仕切弁	SUS 10K 50A	3.0	個			
	保温工事		1.0	式			
	既存配管分岐	SUS 50A	1.0	箇所			
	形鋼振れ止め支持	配管工事費×3%	1.0	式			
	計						
2-2	排水配管設備						
	排水管 耐熱性硬質塩化ビニル管	HTVP 機械室・便所 50A	7.0	m			
	仕切弁	10K 50A	1.0	個			
	保温工事		1.0	式			
	形鋼振れ止め支持	配管工事費×3%	1.0	式			
	計						

	名 称	規 格 ・ 摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2-3	給湯配管設備						
	給湯管(往) ステンレス鋼鋼管	SUS 機械室・便所 50A	12.0	m			
	給湯管(往) ステンレス鋼鋼管	SUS 機械室・便所 80A	13.0	m			
	給湯管(還) ステンレス鋼鋼管	SUS 機械室・便所 40A	19.0	m			
	給湯管(還) ステンレス鋼鋼管	SUS 機械室・便所 50A	9.0	m			
	膨張管 ステンレス鋼鋼管	SUS 機械室・便所 40A	9.0	m			
	仕切弁	SUS 10K 40A	3.0	個			
	仕切弁	SUS 10K 50A	7.0	個			
	逆止弁	SUS 10K 40A	1.0	個			
	逆止弁	SUS 10K 50A	2.0	個			
	Y形ストレーナ	SUS 10K 40A	1.0	個			
	Y形ストレーナ	SUS 10K 50A	2.0	個			
	防振継手	10K 40A	2.0	個			
	防振継手	10K 50A	4.0	個			
	既存配管分岐	SUS 40A	3.0	箇所			
	既存配管分岐	SUS 50A	1.0	箇所			

	名 称	規 格 ・ 摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	既存配管分岐	SUS 80A	1.0	箇所			
	保温工事		1.0	式			
	形鋼振れ止め支持	配管工事費×3%	1.0	式			
	計						
2-4	油配管設備						
	油配管 配管用炭素鋼鋼管(黒)	SGP 機械室・便所 20A	5.0	m			
	油配管 配管用炭素鋼鋼管(黒)	SGP 機械室・便所 25A	6.0	m			
	仕切弁	10K 20A	1.0	個			
	仕切弁	10K 25A	2.0	個			
	計						
2-5	温水配管設備						
	温水管(往) 配管用炭素鋼鋼管(白)	SGP 機械室・便所 50A	9.0	m			
	温水管(還) 配管用炭素鋼鋼管(白)	SGP 機械室・便所 50A	16.0	m			
	膨張管 配管用炭素鋼鋼管(白)	SGP 機械室・便所 50A	9.0	m			

	名 称	規 格・摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	仕切弁	10K 40A	4.0	個			
	仕切弁	10K 50A	4.0	個			
	逆止弁	10K 40A	2.0	個			
	Y形ストレーナ	10K 40A	2.0	個			
	防振継手	10K 40A	4.0	個			
	防振継手	10K 50A	4.0	個			
	既存配管分岐	鋼管 50A	2.0	箇所			
	保温工事		1.0	式			
	形鋼振れ止め支持	配管工事費×3%	1.0	式			
	計						

	名 称	規 格 ・ 摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3	自動制御設備工事						
	自動制御機器		1.0	式			
	調整費		1.0	式			
	エンジニアリング費		1.0	式			
	計装工事費		1.0	式			
	計						

	名 称	規 格 ・ 摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4	電気設備工事						
	電線	IE5.5	4	m			
	ケーブル	EM-CE3.5-3C 管内	2	m			
	〃	EM-CE3.5-4C 管内	59	m			
	〃	EM-CET-14 管内	2	m			
	電線管	E(25) 露出	61	m			
	〃	E(39) 露出	2	m			
	動力制御盤	1M-1-2	1	面			
	配線一次切離し再接続		2	箇所			
	計						





	名 称	規 格 ・ 摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7	基礎撤去新設工事						
	基礎撤去	200×200×150×4	3.5	m <sup>2</sup>			
	処分	2000×1000×150×1	1.0	式			
	基礎新設	鉄筋材料 D16 20kg D10 50kg	1.0	式			
		加工組立共					
		型枠 2.0m <sup>2</sup>	1.0	式			
		コンクリート 0.6m <sup>3</sup>	1.0	式			
		打設手間・ポンプ損料	1.0	式			
	計						